



1月度 平日例会 新春初詣 尼崎七社めぐり

[実施日] 平成31年1月17日(木)
 [コース] JR尼崎駅北口～尼崎北広場～長洲天満宮～櫻井神社～尼崎戎神社～貴布祢公園～貴布祢神社～難波八幡神社～なにわ熊野神社～七松八幡神社～JR立花駅
 [認定距離] 11キロ 午後2時30分頃ゴール予定

ゴール
お疲れさま!

帰るときは来たとき
よりも美しく
写真以外は
取るへからず
足跡以外は
残すべからず

- ウォーキングマナー五ヶ条
1. やあ!おはよう明るい挨拶さわやかに
 2. 信号で、あわてずあせらず待つ余裕
 3. ひろがるな、参加者だけの道じゃない
 4. 自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
 5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

「シルバー川柳」
欲しい物今じゃ優しさだけになり

ご注意
当協会のウォーキング参加中の事故につきましては、参加費に含まれる傷害保険の補償範囲となります。十分な準備運動をしてケガや交通事故等には注意し、無理をせず交通ルールを守って歩きましょう。

当協会は団体歩行を行いますので、リーダー・アンカーの指示に従って下さい。

日	案	特	線	駅	時間
1/20 (日)	上町台地の史跡からコリアタウンを歩く		JR 6	JR大阪環状線 森ノ宮駅 北口	9:45
1/27 (日)	京街道ウォーク “京橋から守口・枚方宿へ”		JR 11	JR大阪環状線 京橋駅	9:00
2/7 (木)	足守りの神様・服部天神宮で“健闘祈願”を		JR 13	JR京都線 新大阪駅 東口	9:45

お名前

ふりがな

大阪府歩け歩け協会
 〒530-0012 大阪市北区芝田2-8-15
 北梅田ビル211号
 TEL&FAX 06-6359-7025
<http://www.owa.gr.jp>

◆新春初詣 尼崎七社めぐり

尼崎市内の有名七社へ初詣で「健康祈願」します。今年も元気で明るい一年でありますように!!

『尼崎七社』

○長洲天満宮

祭神の菅公は古くより学問の神として尊崇され、公にまつわる幾つかの伝承が残る。その一つに大宰府左遷の折、長洲の浦に舟待ちされ、村人は公より「人知れず移る涙は津の国の長洲と見えて袖とぞ朽ちぬる」の歌と自画像を賜った。公の没後、その徳を称えて叢祠を建て画像を奉斎したが、後世領主が他に移封された折に画像を強いて持ち出したところ凶事多く、返却したという伝えがあるそうです。

○櫻井神社

当神社は明治15年尼崎城内に建立。櫻井松平の祖、信定公は戦国の世に勢力拡大に尽力され、三河安城にその基盤を築かれた。当時の世のならいで、七代目忠頼公が、28歳で亡くなり、家が断絶するが、八代目忠重公の努力と徳川家康公のはからいで、お家再興がかなう、十代目忠喬公の御代、遠州掛川より尼崎城に移封。即ち尼崎初代の城主となったそうです。

○尼崎戎神社

尼崎えびす神社は平安時代の醍醐天皇以前。菅原道真が大宰府へ赴く途中、尼崎の浜辺の神社に立ち並び老松や砂浜の美しさに目を奪われて「ここは殊のほかよき浦なり松は琴柱の並びたるがごとし」と歌を詠まれた。この歌にちなんで、尼崎は「琴の浦」と呼ばれるようになり、この古名の発祥は当神社だと言われているそうです。

○貴布彌神社

貴布彌神社は「尼のきふねさん」で親しまれる尼崎屈指のお宮です。かつて尼崎城主のご祈願所を務め、たびたび雨乞いの神事が行われてきた市内唯一の元縣社。戦後は工都・尼崎の守護神として信仰も篤く、毎年8月に行われる夏祭りは、約8万人の参拝者で賑わうそうです。

○難波八幡神社

仁徳天皇の御世（4世紀）の創建と伝えられる古社「難波祝津の宮跡」。夏祭りには湯立神事が行われ、茅の輪くぐり、子供太鼓の巡行が行われるそうです。

○なにわ熊野神社

当社は「史跡 伝 難波の海」の宮として、応神天皇の旧き御世よりの海の名所といわれる。3月の第一日曜日には「梅まつり」が行われ、お茶席なども開かれて賑わう。また、末社の摂津難波稻荷神社は通称「がんのいなり、がんかけいなり」として親しまれているそうです。

○七松八幡神社

創祀は後一条天皇の代、寛仁3年、源頼信が当地を訪れた折に、ひとりの小童がこの地の農民の窮状を訴えたのを感じ、1本の松樹のもとにあった小祠を改装して、あわせて松の株を六本植えさせた古事による。「七松」という地名の由来といわれているそうです。